

# 平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点

マスタープラン： 3つの挑戦  
低炭素

施策番号  
6-3

局・課名： 建設局・連続立体推進課

事業名	南海高野線連続立体交差事業			事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
				55,146	115,601	118,766	118,766	
<p><b>【目的】</b> 道路と鉄道との交差点である踏切では慢性的な渋滞が発生していることから連続立体交差化を行い、踏切に起因する交通渋滞の抜本的解消をめざす。 堺東地区は、都市再生緊急整備地域(堺東駅西地域)に位置し、政令指定都市の玄関口にふさわしい市街地の形成を目指しつつ、連続立体交差事業を推進させることにより、市全域の発展に寄与する。また、浅香山地区は連続立体交差事業とあわせて、駅前交通広場などの都市基盤整備を進めることにより、地域の発展に寄与する。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p><b>事業概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南海高野線の浅香山駅～堺東駅付近の連続立体交差化(約3km)</li> <li>・踏切10箇所(うち自動車ボトルネック踏切1箇所、歩行者ボトルネック踏切1箇所、)の除却</li> <li>・概算事業費:約500億円</li> <li>・連続立体交差化される駅:浅香山駅、堺東駅</li> </ul> <p>※自動車ボトルネック踏切:一日の踏切自動車交通遮断量が5万以上の踏切 ※歩行者ボトルネック踏切:一日の踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和が5万以上かつ一日あたりの踏切歩行者等交通遮断量が2万以上になる踏切</p> <p><b>【今年度要求のポイント】</b></p> <p>構造形式検討委員会により審議された構造形式を事業区間全体に反映させ、構造形式・施工方法を比較検討し決定する。</p>	<b>債務負担行為</b>	期間	要求額(千円)					
		H ~ H						
		<b>主な要求内容</b>			(単位:千円)			
		項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等			
		委託料	115,000	118,000	構造形式・施工方法の比較検討			
		その他	601	766	旅費等			
		合計	115,601	118,766				
	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>							
	<b>【経過(～28年度)】</b>		<b>【29年度】</b>		<b>【今後予定(30年度～)】</b>			
	H19・20年度 国費調査 H21年度 新規着工準備採択 H22年度 住民アンケート調査の実施 H23～25年度 断層を考慮した構造形式の検討 H26～28年度 検討委員会開催(構造形式)		・全体事業費の算定 ・構造形式・施工方法の決定		都市計画決定に向けて必要となる環境影響評価手続きの準備及び国との事前協議			
	<b>その他 特記事項</b>							
	みんなの審査会対象外 関連事業:-							